

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	隅田川花火大会					所管	文化産業観光部 観光課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和53年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
根拠法令等	要綱	[法令等名]	隅田川花火大会事業費台東区補助金交付要綱					
事業対象	実行委員会及び都・区民を含む観光客							
事業目的	伝統の両国川開き花火を継承する行事として、隅田川花火大会を開催することにより、都・区民の潤いと憩いの場を提供する。							
事業内容	都・5区(台東区・墨田区・中央区・江東区・荒川区)合同の実行委員会により開催する。 打上玉数:約20,000発 実施会場:第一会場 桜橋下流～言問橋上流 第二会場 駒形橋下流～厩橋上流 ※第一会場では、両国花火ゆかりの花火業者等による花火コンクールを実施する。							
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	花火打上玉数	発	20,000	5,983	20,000	20,155	
		ポスター作成枚数	枚	3,800	3,700	3,680	3,800	
	成果指標	観客動員数	人	950,000	788,000	965,000	963,000	
		決算額 (単位:千円)					27,265	28,312
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				6,391	9,777	8,822
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				266	243	259
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				27,000	28,070	28,070
		総経費				33,657	38,090	37,151
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				1	1	1		
一般財源(区負担額)				33,656	38,089	37,150		
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	隅田川花火大会は、都市型花火大会として、打上玉数や趣向など日本を代表する花火大会である。毎年、全国から90万人以上の観客が集まり、夏の風物詩として定着している。ここ数年、国内だけでなく、海外からの観客も増えており、多言語化対応など警備体制の強化の必要性もさらに高まっている。					
	効率性	2	花火大会実行委員会では、都・5区からの助成金と民間企業の協賛金で運営している。ただ、近年は必要経費の増大に対し、財源不足が否めず、収支バランスの悪さが見受けられる。					
	手段の適切性	4	隅田川花火大会は関係区の町会をはじめ、多くの区民が自主警備にあたるなど、様々な方の協力で運営がされている。					
	目的達成度	4	例年、目標値を超える観客動員があり、区内広域での観光振興と経済効果は非常に高い。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
江戸時代から継承され、区内広域での観光振興と経済効果が非常に高い、本大会を維持するためには、実行委員会の収支バランスが保たれることが前提であり、協賛金等不確定な要素の大きいもので維持するのではなく、都・5区からの助成金によって収入の確保に努めたい。								